

## News Release

2010年1月29日

株式会社アグレックス  
沖コンサルティングソリューションズ株式会社**アグレックスと OKI コンサルティングソリューションズ、  
預金保険機構のシステム検証見直しに対応し、  
バージョンアップにより機能強化した「PayOff パック・トリリアム」を発売**

IT ホールディングスグループの株式会社アグレックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：上野昌夫、証券コード：4799、以下 アグレックス）と OKI グループの沖コンサルティングソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：松原秀幸、以下 OKI コンサルティングソリューションズ）は、このたび、預金保険機構におけるシステム検証の最新の見直し（第 5 版）に対応して、金融機関向けに販売してきた預金データ整備・名寄せ( 1)ソリューション「PayOff（ペイオフ）パック・トリリアム」のバージョンアップを行い、今月より販売を開始しました。

アグレックスと OKI コンサルティングソリューションズでは、ペイオフ( 2)導入に向けて預金保険法で定められた「金融機関の平時からの精度の高い預金データ整備・作成」に関する人為的作業を最小化し、預金データの精度向上とそれにとまなう金融機関の信頼性向上及び効率向上の実現を図る預金データ整備・名寄せソリューション「PayOff パック・トリリアム」を両社の業務提携により商品化し、2003 年 5 月より販売してきました。OKI グループの豊富な金融機関向けシステム実績を背景とした OKI コンサルティングソリューションズの企画力と、世界有数の名寄せツールである「TRILLIUM（トリリアム）」を保有し、CRM 構築に多数の実績をもつアグレックスが連携することで商品化を実現し、現在までに 20 行を超える金融機関に納入され、業界トップのシェアを誇っています。

金融機関に対し預金データ整備に関する検査を実施する預金保険機構では、より精度の高い預金データ整備に向け、システム検証の見直しが継続して行われてきましたが、2009 年 9 月に、最新の見直しである第 5 版が発表されました。今回の「PayOff パック・トリリアム」のバージョンアップは、この第 5 版に対応したものです。このバージョンアップした「PayOff パック・トリリアム」の利用により、金融機関では、預金保険機構と同レベルの高度な検証をスムーズに行うことができます。さらに、各種辞書ファイルを用いた知識処理( 3)を行うことができるため、より精度の高い名寄せやデータ・システムの整備も可能です。

また、「PayOff パック・トリリアム」は、企業合併や AML（アンチマネーロンダリング）・反社会的勢力への対応や、マーケティング対応など、金融機関の様々な問題の解決を支援します。

両社では、預金保険機構の「システム検証の見直し」通達に対し、いち早く対応することで、「PayOff パック・トリリアム」の優位性を訴求します。また、OKI コンサルティングソリューションズの企画力にアグレックスの開発力と対応力を融合し、シナジー効果を発揮することで、今後 3 年間に累計 100 ユーザーへの納入をめざします。

## 「PayOff パック・トリリアム」について

「PayOff パック・トリリアム」のベースソフトウェアである「TRILLIUM (トリリアム)」は、米国 Trillium Software (トリリアムソフトウェア) 社のワールドワイドなパッケージプロダクトで、世界で約 1500 ユーザー、日本においても約 150 ユーザーの実績を誇るデータクレンジング( 4)・名寄せツールのデファクトスタンダードです。

「PayOff パック・トリリアム」は、この「トリリアム」の機能を金融機関の名寄せデータ整備に応用・発展させたものになります。現在、20 行以上の金融機関に対する導入実績を有しており、ペイオフ対応の専門ツールとしては約 70% の市場シェアを占めています。その主な特長は以下のとおりです。

- ( 1 ) 「名寄せデータ整備点検・是正支援システム」のアウトプットがそのまま営業店への作業指示書になります。
- ( 2 ) きめ細かな点検単位にデータが分類されるため、是正作業が容易になります。
- ( 3 ) 作業結果の品質も整備後データを本システムにもう一度かけることでスムーズに管理できます。
- ( 4 ) 「名寄せデータ点検・是正支援システム」のアウトプットが EXCEL に出力されるので、デスク上の PC ですぐ手直しができます。
- ( 5 ) 整備手順が標準化されているので、担当者が変更になった場合でもデータ整備の品質維持が容易にできます。
- ( 6 ) 金融庁や預金保険機構、経営層などからの問い合わせに対し、いつでもデータ整備実態の最新統計データを出力することができるため、データ整備品質状況を的確かつタイムリーに報告できます。

## 「PayOff パック・トリリアム」バージョンアップの背景

2005 年 4 月のペイオフ全面解禁に伴い、各金融機関は預金保険法により、平時から預金者データの名寄せや整備が義務付けられることとなりました。

預金保険機構は、こうした各金融機関の名寄せ状況やデータ・システムの整備状況等进行检查すべく、各金融機関に預金者データを提出してもらい、そのデータをもとにシステム検証を行っています。この結果、再点検を要するデータが抽出された場合には、各金融機関にその内容を還元し、確認・修正を指示しています。

このたび、預金保険機構は、こうした各金融機関の確認・修正作業をより効果的かつ効率的に行えるよう、再点検用データの抽出条件を改定しました。これに伴い、「PayOff パック・トリリアム」もいち早くバージョンアップを決定した次第です。

## バージョンアップによる主な強化ポイント

- ( 1 ) 「PayOff パック・トリリアム」で従来より知識処理として対応してきた検証項目(住所名寄せ及び漢字氏名名寄せ)が、今回新たに預金保険機構の追加検証項目となったことから、預金保険機構の検証項目として利用できるように変更しました。
- ( 2 ) 検証のたびに繰り返し抽出される個人年齢 100 歳以上の正当データを排除するなど、正当と確認されることの多いデータの抽出条件を変更しました。
- ( 3 ) 名寄せの際に重要な参考項目となる「電話番号」や「住所」が登録されていないデータを抽出します。
- ( 4 ) 「データ整備不可能預金者」として整理する際の金額上の目途として示している「残高 10 万円以下」のデータを抽出対象外にします。

## 販売計画

標準価格：2,150 万円 (Windows 版) 保守費用：年間 306 万円 (税別)

出荷開始時期：2010 年 2 月

販売目標：3 年間で 100 ユーザーへ納入

## 【用語解説】

( 1) 名寄せ

同一金融機関内で同一顧客が普通預金・定期預金・当座預金など複数の口座を持っている場合、それらを一つにまとめること。本当の預金者を特定して預金者の保有する預金総額を算出する作業。破綻した金融機関にある預金の払戻額の確定に必要となる。また、金融機関以外でも、データベースに登録されている同一人物、同一企業、同一世帯などのデータを統合すること、その作業の意味でも用いられる。

( 2) ペイオフ

金融機関が破綻したとき、預金保険機構に積み立てた保険金から預金者に一定額の払い戻しを保証する制度。現制度では 1,000 万円までとされる。

( 3) 知識処理

姓名辞書、住所辞書、キーワード辞書、法人読替辞書、新旧漢字字体変換辞書といった辞書をよりどころにデータクレンジングすることと、データの正当性を検証することの 2 つの目的をもった処理。

( 4) データクレンジング

統一されていない顧客データの整備を行い、システムが想定している正しいデータに修正すること。名寄せはデータクレンジングをした結果、データ間の関連性を導き出す行為となる。

## 【アグレックスについて（東証一部、証券コード：4799）】 <http://www.agrex.co.jp/>

アグレックスは、BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)、SS(ソフトウェアソリューション)、SI(システムインテグレーション)を柱とする総合情報サービス企業です。1965年の創業以来、半世紀近くにわたり、大量のデータを抱える企業の煩雑な業務処理を一手に引き受ける独自のアウトソーシングビジネスを中心に事業を展開し、その後、システム開発・運用へとその領域を拡大してきました。

アグレックスは、業務処理とITのノウハウを総合化・融合化し、お客様に最適なソリューションを提供し続けます。

## 【OKIコンサルティングソリューションズについて】 <http://www.okiconsulting.com/>

OKIコンサルティングソリューションズは、2002年創業以来、「お客様との共創」をコンセプトに、情報通信技術（ICT）分野において豊富な実務経験を積んだ数少ない「技術中心型コンサルティング会社」です。お客様の技術業務の支援を行う「テクニカルコンサルティング」、商品の開発支援や商品のビジネス性評価を行う「ソリューションコンサルティング」と、その商品のビジネススキーム構築や販売支援を行う「ビジネスコンサルティング」の3つの柱を基本として、技術の進化や事業環境の変化に伴って必ずや必要となるコンサルティングサービスを先取りして、お客様に提供し続けます。

【商品に関するお客様からのお問い合わせ先】	【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社アグレックス システム営業部 (TEL: 03-5321-7546)	株式会社アグレックス 経営企画部 (TEL: 03-5321-9586)
沖コンサルティングソリューションズ株式会社 金融コンサルティンググループ (TEL: 03-5445-6016) URL: <a href="https://www.oki.com/ssl/ocs/contact.html">https://www.oki.com/ssl/ocs/contact.html</a>	沖電気工業株式会社 広報部 (TEL: 03-5403-1247、E-mail: <a href="mailto:press@oki.com">press@oki.com</a> )

沖電気工業株式会社は、グローバルに認知される成長企業を目指し、通称を OKI とします。  
沖コンサルティングソリューションズ株式会社は、通称を OKI コンサルティングソリューションズとします。  
TRILLIUM は、米国 Trillium Software 社の商品名です。  
その他、記載されている会社名、商品名は一般に各社の商標または登録商標です。